

2 (金)

新しい契約に仕える

コリントの信徒への手紙Ⅱ第三章―11節

神は私たちに、新しい契約に仕える資格を与えてくださいました。文字ではなく霊に仕える資格です。文字は殺し、霊は生かします。(6)

パウロの敵対者たちは、福音を信じるだけでなく、モーセの律法を守ることが必要であると主張しました。これに対してパウロは断固として「ノー」を告げます。私たちはもはや古い契約に仕える者ではなく、新しい契約に仕える者だからです。律法を完全には守ることの出来ない人間にとり、律法は人を生かすどころか、罪を明らかにすることによって人を死に定めることになりました。そこで神は、御子キリストをこの世に遣わし、その十字架によって私たちの罪を赦し、私たちを神の子とするという契約を立ててくださいました。律法を守り行うことによって生かされるのではなく、キリストを信じることによって新しい命に生かしてくださいましたのです。これこそ、新しい恵みの契約です。キリストの十字架による新しい契約によって生かされていることを感謝しようではありませんか。